

中部日本

シネスコ版

道新16136

経済交通便 - 札幌, 大阪, 砂原 (本編) 16136
全道展いらく 780R

高知新16221
新報後164P
中門新1662

本編同V

No. 386 36.6. 9

若さの祭典 - 1P80R (本編) 16136 (見マヒ)

一、三重県にも集団発生

小児マヒ

今年も小児マヒの流行期に入り、子を持つ親を心配させている折から人口僅か三万足らずの三重県一志郡久居町でもこのほど小児マヒが集団発生。すでに七名の患者を出しなおまんえんのみぎしを見せています。町当局もようやく腰をあげ対策本部を設けて協議しているものの、県下だけでも昨年同期の二倍、十八名の患者を数えるに及んで防疫対策の欠陥が指摘されています。町に小児マヒが出はじめたのは三月のはじめ。而も警報はそれから八十日後の五月二十六日やっと発令されるという有様でした。こうして平和だった町は一変してどす黒い恐怖にさらされているのです。これから最盛期に入る小児マヒ。それを防ぐのは、国や町の温い政治であることをこの町の悲劇は教えているようです。

スポーツ

一、ふるわなかつた日本選手

世界レスリング

一九六一年度世界アマチュア・レスリング選手権大会が六月二日から六日間、横浜市日吉の慶大記念館で行われました。

ローマ、オリンピックの強豪を交えた二十一ヶ国からの選手が勢揃いし、各種目に激戦が展開されました。フリー・スタイルで期待された日本チームはローマ、オリンピックにつづき、**又も決勝リーグで入賞を目指**前にイラン、ソヴェト選手の積極攻撃にもろくも敗退。

唯一のメタルの希望をつないだウエルター級の兼子もイランの強豪ハビビの前に、わずか五十三秒でエビ固めにあいました。ローマで惨敗をみたイランチームがわずか十ヶ月、本大会でみせた奮起一番のすばらしい活躍よりは消極戦法に敗れた日本チームに多くの教訓を与えました。

一、挫折した強行策

— 国防法をめぐって —

今期末を迎えた国会は政治的暴力行為防止法案をめぐって、にわかに険悪な空気をはらんできました。スタートでは、自民、社会、民社の三党共同提案するかにみえた国防法が、なぜ、波乱を招くことになったのでしょうか。

ちょうど一年前の五月十九日、政府自民党は安保条約改訂を強引に押し進めたため、空前といわれる反対運動をまねきました。これに乗じて右翼テロが台頭、一人一殺という狂暴性を呈しついに、浅沼委員長が狂刃で暗殺されるに到りました。こうした中で社会党は政治テロを抑制する立法措置を提案しましたが、自民、民社、両党は、安保国会にみられたような大衆行動もまた、政治暴力であると主張して、抜きさしならぬ対立を招くことになったのです。

六月二日夕刻開かれた法務委員会では、自民党が功妙な陽動作戦を展開して採決を強行。まことに計算された作戦に社会党は完全に出し抜かれました。

この頃国会周辺には三万の抗議デモが詰めかけ、全学連と警官は再び激しい衝突をくりかえしました。翌、六月三日、ウラをかかれた社会党は本会議を阻止しようと議長室前で激しいもみ合い。清瀬議長は社会党の間隙をぬって本会議場に入り混乱のうちに国防法は衆議院を通過したのです。

国防法の回付を受けた参議院自民党が、良識によって強行策に反対したため政府与党は成立を断念して、次期国会へと持ちこすことになったのです。

7020R

4/V/R

980R

1890R